

青森県立美術館

AOMORI MUSEUM OF ART

県民参加型演劇 作・演出／長谷川孝治
引用【寺山修司全詩歌句】(思潮社)

戯曲論 寺山修司

空は本それをめくらんためのム雲雀もにがさ心を通る



2006年9月23日土・24日日

会場 三沢市国際交流教育センター

*受付開始16:30 開場17:00 開演17:30

2006年9月30日土・10月1日日・7日土・8日日

会場 青森県立美術館

*受付開始16:30 開場17:00 開演17:30



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に
役立てられています。

俳優・ダンス=青海衣央里、秋山由美子、安代薰、石橋はな、植田祐介、小野美代子、工藤早希子、工藤佳子、古川幸喜、小村美幸、齊藤蘭櫻庭由佳子、佐々木光余、佐藤崇仁、下山和男、田中勉、田面木昭憲、田面木静子、永井浩仁、仲島みちる、中村貴子、乗田夏子、長谷令子平塚麻似子、平間宏忠、福士賢治、藤田聰子、吹越崇人、三浦和枝、三浦寛之、山田清孝、山田百次、渡部総子

一輪車=青山千春、赤石深青、石川暁乃、石田樹里、石田祐、一戸美里、猪股ちひろ、猪股南、猪股弓依、今泉麻美、小山内祥子、乙部晴花小野綾華、葛西ひかる、亀田美貴、工藤綾香、工藤里菜、齊藤琴穂、齊藤舞海、齊藤美海、佐藤優佳、澤谷真莉、杉沼由衣、丹代千尋丹藤優歩、千葉麻菜実、豊澤絵理、豊澤秀也、豊澤賢也、奈良岡風咲、成田智陽、成田夢子、西村麻希、芳賀裕香里、福井薫、福井瞳福士実波、松田良平、三上茉維、宮本佳奈、村田佳純、柳田真歩、柳谷桃子、山内芽生子、横倉千愛（豊田児童センター一輪車クラブ）

ダンス=大澤とも子、小笠原悦子、鈴木恵子、田中貴恵子、沼尾みやこ、羽賀貴美枝、橋本敬子（Dance WAG）

舞台美術監修／青木淳

舞台監督／野村真仁

照明／中村昭一郎

映像制作／沼澤豊起、安達良春

ダンス振り付け／長内真理、沼尾みやこ

一輪車振り付け／木村笑子、齊藤有美子、柳田美保子

一輪車マネージャー／奈良岡知穂

協力=十和田乗馬俱楽部、青森乗馬俱楽部

引用「寺山修司全詩歌句」（思潮社）

何故、「戯曲 寺山修司論」なのか

作／演出／青森県立美術館舞台芸術監督 長谷川孝治

学生時代、寺山修司のほぼ全著作をアパートの一室に揃えながら、私は一度も寺山修司の演劇を見たことがなかった。彼の活字に触ることは心に火傷を負うことを意味し、彼の世界に想像力を突っ込むことは価値観の転換を迫られることを意味した。

演劇に強烈に焦がれながらもたったひとつ心に淀るように溜まっていたもの、それは「近親憎悪」に他ならなかった。もっと簡単に言おう、それは「足を引っ張ってみたい」というさもしい根性にすぎなかった。

寺山修司の死んだ年を数年通過した自分には、彼の激しさはあっただろうか、彼の逡巡はあっただろうか、彼の常に言葉の先端にいようとする決意はあっただろうか。

世間で広く「寺山的」とされる世界を描く気はさらさらない。大いなる虚構性にまみれた寺山を描くには、別な虚構を用意するしかない。そう、別な寺山を発見することこそ望まれるべきだ。

青森県で生まれ、青森県に暮らし、青森県でこれからも生きていくわたしたちにとって、寺山修司という人物は新たに発見されるべき人なのだ。

◆料金

前売：一般2,000円 大学・高校1,000円 中学・小学500円 一般ペア3,600円

当日：一般2,500円 大学・高校1,500円 中学・小学700円 一般ペア4,500円

※会場の座席数の都合上、三沢250席、青森200席限定となっております。予約の段階で定員になりますと当日券の発売はございません。ご了承下さい。

※未就学児については、事務局までお問い合わせ下さい。

◆チケット取扱

青森市・八戸市・弘前市・三沢市・十和田市・むつ市内主要プレイガイド

※プレイガイドの詳細は美術館HPをご覧下さい。

チケットぴあ（Pコード三沢公演371-207、青森公演371-208）

サークルK・サンクス、ファミリーマート

ローソンチケット（ローソン・コード三沢公演25875、青森公演25876）

県民参加型演劇制作実行委員会

◆お問い合わせ／県民参加型演劇制作実行委員会（青森県立美術館内）

〒038-0021 青森市安田近野185 TEL 017-783-5243 FAX 017-783-5244

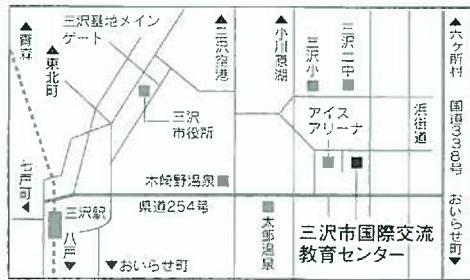
e-mail pa-varts@aomori-museum.jp

URL <http://www.aomori-museum.jp/>

2006
9月 23日土・24日日

会場 三沢市国際交流教育センター

*受付開始16:30 開場17:00 開演17:30



2006
9月 30日土・10月 1日日・7日土・8日日

会場 青森県立美術館

*受付開始16:30 開場17:00 開演17:30



■青森県立美術館交通のご案内

青森市営バス 青森駅前2番バス停から「免許センター(三内丸山遺跡経由)行き」で約25分 「三内丸山遺跡前」下車後、徒歩5分
青森市営バス 青森駅前2番バス停から「免許センター(三内丸山遺跡経由)行き」「西部工業団地行き」「慈恵会病院行き」で約15分
「総合運動公園前」下車後、徒歩10分

お問い合わせ先:青森市営バス青森駅前案内所

TEL 017-723-1491

JR青森駅から車で約20分

※終演(20:30前後を予定しております)後、青森駅行きの有料シャトルバスをご用意いたします。ご希望の方は公演日の3日前までに、実行委員会までご連絡下さい。

【主催】県民参加型演劇制作実行委員会・青森県立美術館

【助成】財團法人地域創造

青森県立美術館 AOMORI MUSEUM OF ART

www.aomori-museum.jp/

※「戯曲 寺山修司論」は、野外でのシーンもございます。雨天時はカッパ等をご用意いたしますが、防寒に関する限りでは、お客様ご自身でご用意下さい。